

南座看板制作プロジェクト(後期)

南座は歌舞伎発祥とされる四条河原町にある400年の伝統を持つ京都でも由緒ある劇場です。近年、耐震補強工事が完了し、伝統を保ちながら新しいイベントもできる劇場として新開場しました。このプロジェクトもその新開場に合わせた2018年度後期より始まりました。2025年度は前期「華岡青洲の妻」、後期「松竹新喜劇」の一字看板(南座正面のメイン看板)を受注・制作し大変好評でした。

横幅10メートルを超える一字看板の制作はとてもダイナミックで注目度抜群です。制作過程においては、京都市景観条例の研究やテーマの掘り下げをもとにデザインを提案しますので、地域性や創造性など新たな学習ができます。学科を横断したチームの協力により取り組むことのできるプロジェクトです。



応募期: 5月21日(木)~27日(水)12:00まで(応募者多数の場合抽選あり)

エントリーフォームよりエントリー

- 単位認定 芸術教養科目 ※シラバスに記載
- 定員 35名程度
- 履修対象 全学科・全学年
- 授業日 火曜日3,4限(定例)
- 担当教員 丸井栄二(芸術教養センター)、藤部恭代(非常勤講師)
- プロジェクトの特徴(経験できること、身に付く力)
 - 色んな学生と協同で制作をすることで、コミュニケーション能力が身に付きます。
 - 京都市景観条例に対する知識・経験をしっかりと身に付け、デザインスキルも身に付けることができます。
 - 多くの人に自分が制作したものを見てもらうことで社会に対して作品を発表する醍醐味を味わえます。
- スケジュール(概要) * 予定は変更になることがあります。

日時	内容
5月21日	・説明会@NA413 履修登録期間(登録期日後日お知らせ)
8月18日13:40~ 8月25日	・キックオフミーティング/ 演目発表/京都市景観条例レクチャー ・デザイン案まとめ第一案(プレゼンテーション)
8月26日~28日	・デザイン案ブラッシュアップ期間
9月1日	・デザイン案まとめ最終(プレゼンテーション) /制作スタート 定例火曜日は13:40-17:20(3・4講時)それ以外制作(月・水・木・金)は午前の部10:00-13:00 / 午後の部14:00-17:00*変動在
10月26日(月)	・南座へ納品,設置

※詳細は説明会で共有

□ 履修にあたっての注意事項

クライアントの依頼により、納期が10月末になったことから夏休み期間からのスタートとなります。単位につきましては3Qと4Qの授業にて取得することになります。後期履修登録時に必ず登録をお願いいたします。シラバスのスケジュールに関しましては一部変更があります。

夏休み期間の定例会は8月18日(火)、25日(火)、9月1日(火)、8日(火)、15日(火)の3・4限となります。

□ 南座看板制作プロジェクトを履修する為の科目名

1、2年生は、社会実装プロジェクト3MM(3Q)、社会実装プロジェクト4 MM(4Q)
または、プロジェクト・マネジメント1MN (3Q)プロジェクト・マネジメント2 MN (4Q)
3年生以上は学科や履修状況によって履修内容が異なるため、必ず面談を受けること。

【エントリーフォーム】<https://docs.google.com/forms/d/1CZGoubL61SVT5mFHhPV0IGuxrf80Q1sPVRbkqEosSbE/edit>



問合せ先(応募先ではありません): 芸術教養センター(プロジェクト担当)project@office.kyoto-art.ac.jp